



みんながつくる みんなでつくる みんな安心・福祉のまち

山鹿市社協だより

2018
夏

第52号

キャッチボール



福祉協力員委嘱状交付式・ 民生委員児童委員合同研修

平成30、31年度の福祉協力員として282名の皆さんに委嘱状が手渡されました。
2年間よろしくお願いします。

福祉協力員とは

各行政区の福祉嘱託員（区長）の推薦により、本会が委嘱しており、見守りを中心とした活動や複数の行政区を担当している民生委員児童委員さん方の補完的な役割を担っていただいている方々です。

会長挨拶・平成30年度重点目標	②
平成30年度事業計画と予算	③
第3期地域福祉活動計画完成報告	④・⑤
支所だより	⑥・⑦
ふれあいサロン紹介（山鹿地域）	⑧
ボランティア講座報告、 ふれあいサロンボランティア養成講座受講生募集、 高校生のための保育ボランティア講座、 市民後見人養成講座受講生募集	⑨
心配ごと相談予定表・笑顔募集	
心配ごと相談員研修報告	⑩
ご寄付者紹介	⑪
一日親と子のつどい募集	
福祉実態調査へご協力をお願い	⑫

発行／社会福祉法人 山鹿市社会福祉協議会

〒861-0531 熊本県山鹿市中578番地 TEL:0968-43-1134 FAX:0968-36-9310

E-mail:yamaga@yamasha.or.jp URL:http://www.yamaga-shakyo.com/

この社協だより「キャッチボール」は、共同募金配分金の一部を活用させていただいています。

地域共生社会の実現に向けて



会長

栗原辰也

新緑の候を経て、日増しに暑さ厳しい初夏を迎える季節となりました。

市民の皆様方には、平素より山鹿市社会福祉協議会並びに本会が実施しています各種事業に対しまして、温かいご理解とご支援・ご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

近年、わが国では、孤独死や虐待、DV、引きこもり、生活困窮者の増加など、新たな社会問題も発生しており、地域社会における生活課題や福祉に対するニーズは複雑・多様化しています。このような複雑・多様化した生活課題や福祉ニーズは、高齢者、障がい者など特定の対象者に対する公的なサービスだけでは解決困難な、いわゆる「制度の狭間」にいる人たちを生み出しています。

このような現状を踏まえ、国は『地域共生社会※1』の実現を掲げ、①「地域課題の解決力の強化」、②「地域丸ごとのつながりの強化」、③「地域を基盤とする包括的支援の強化」、④「専門人材の機能強化・最大活用」の4つの柱を骨子としてその具体化に向けた取組みが進められています。

こうした中、「高齢になっても、障がいを持って、住み慣れた地域で安心・安全で暮らせる地域社会の実現」に向け、本会の基本理念「みんながつくる みんなでつくる みんな安心・福祉のまち」に基づき、第3期地域福祉活動計画において国が示した「地域共生社会の実現」並びに全国社会福祉協議会が策定した「社協・生活支援活動強化

方針」に基づき事業を展開します。計画前期では、山鹿市において展開される地域共生社会の実現に向けた施策に、制度に主体的かつ積極的に関わり、既存の事業・活動の更なる活性化を目指した取組みを協議・検討・実施します。また、多様化する生活課題・福祉課題に対して、その解決に向けた個別支援を実施するとともに福祉人材の育成、地域における見守りネットワーク活動を住民参画のもとに強化し、行政、社会福祉法人、関係機関・団体等との更なる連携により地域福祉活動を展開いたします。

介護保険事業については、事業所統廃合（居宅介護支援事業所、訪問介護・訪問入浴介護事業所）約1年間が経過し、事業体制の検証及び経営の安定化に努めます。

なお、社協運営に関しては、会費・寄付金や補助金・委託金、その他の財源の安定的確保並びに事業事業の見直しを「経営健全化計画」に基づき実施するとともに、事務所建設については、引き続き検討を行います。

結びに、日増しに暑さ厳しい日々となります。市民の皆様方には、ますますのご健勝にてお暮らしいただきますよう祈念いたしまして挨拶いたします。

※1「地域共生社会」とは

制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」ではなく、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく社会

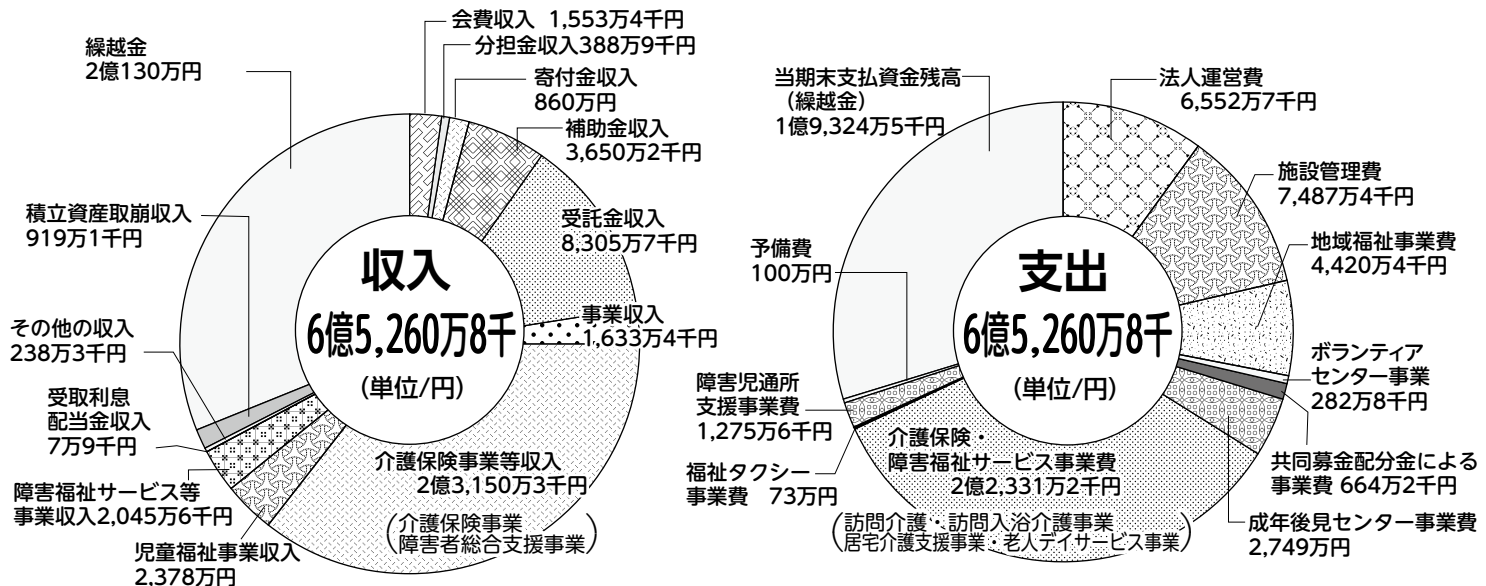
平成30年度重点目標

1. 第3期地域福祉活動計画の推進
2. 経営健全化計画の推進
3. 地区座談会・福祉学習会の開催
4. 総合相談・生活支援体制づくり構築
5. 介護保険事業所の安定的経営
6. 地域包括ケアシステム構築に向けた事業の検討・実施

平成30年度 事業計画と予算が決まりました

平成30年3月 理事会と評議員会を開催し、平成30年度の事業計画と予算が議決されました。

地域社会における生活課題や福祉に対するニーズは複雑・多様化する中で、その解決にあたっては、公的サービスだけでなく、地域での支え合いや、NPO、社会福祉法人、民間事業所等の協力のもとに、安全・安心な暮らしづくりを地域全体で進めることが重要になっています。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現に向け、福祉人材の育成、地域における見守りネットワーク活動を住民参画のもとに強化し、行政や各関係機関との更なる連携により地域福祉活動を展開いたします。



●社協会費・寄付金・共同募金配分金で実施する主な事業

人材育成のために 73万円 - 子どもボランティアリーダー養成講座 - ワークキャンプ - ボランティア講座 - 高校生のための保育ボランティア講座 - 災害ボランティア講座 - 子育てサポーター養成講座 - 音声訳ボランティアフォローアップ研修	みんなで支えあう地域づくりのために 1,920万3千円 - 福祉実態調査 - 小地域ネットワーク事業 - 福祉協力員の設置と育成 - 地区社協、校区社協支援 - 見守りネットワーク活動 - あったか地域活動支援 - 共同募金地域配分 - 民生児童委員との連携 - 座談会 - 小地域ネットワーク事業	ボランティアセンター事業 376万4千円 - ボランティア活動の需給調整 - ボランティア連絡協議会との連携 - ボランティア団体の活動支援 - 災害ボランティア体制の整備 - 防災のつどい	心配ごと相談 150万7千円 - 一般相談 - 司法相談 - 法律相談
高齢者・障がい者への支援 229万5千円 - 生活支援サポートセンター事業 - 音声訳録音による情報の提供 - はつらつ百年塾	ひとり親家庭等支援のために 161万1千円 - 一日親と子のつどい (親子旅行) - 小学校入学・中学校卒業祝い (図書カードの寄贈)	子育て支援のために 17万3千円 - 子育てサロンの支援 - 子育てサポーター派遣事業 - 子育て支援研修会	その他 311万円 - 広報紙(キャッチボール)の発行 - ホームページの運用 - 福祉団体への助成 - 福祉機器の貸与 - 供養事業

●山鹿市 及び 熊本県社協からの受託事業

- センター管理事業…………… 6,163万円
- ふれあいサロン事業…………… 1,000万円
- 生活福祉資金貸付事業…………… 251万6千円
- 地域福祉権利擁護事業…………… 248万6千円

- 生活支援サポートセンター事業(一部受託)…107万3千円
- ファミリー・サポート・センター事業……………286万5千円
- 成年後見事業(一部受託)……………248万7千円

●自主事業

- 成年後見センター事業 2,408万8千円(成年後見事業2,141万3千円・地域福祉権利擁護事業267万5千円)※上記受託金を除く
- 介護保険等事業 2億3,063万7千円(居宅介護支援・訪問介護・通所介護・福祉タクシー事業 他)
- 障害児通所支援事業 1,308万1千円(こじか園)

※熊本県共同募金会 山鹿市共同募金委員会事務局も行っています。

計画を策定しました

計画策定の背景・趣旨

近年の社会状況や山鹿市の状況から次のような生活課題が生じており、地域で支え合うことや専門的な対応が必要となっています。

少子高齢化が一層進んでいる。
ひとり暮らし高齢者等の生活利便性の確保、人間関係の希薄化が進む中での孤立死や高齢者を狙った悪徳商法被害防止などが以前にも増して重要になっている。

加えて熊本地震や九州北部豪雨災害など、災害に備えた避難や防災体制の整備も重要である。
また、生活困窮をはじめ複合的な課題を抱える世帯・人への専門的な対応と、近隣地域としての支え合いも課題となっている。

さらに、地域によっては、人口減少だけでなく世帯数の減少も進行しており、地域や集落の維持そのものが課題となっている。



このような状況を踏まえ、公的サービスだけでなく、地域での支え合いや、NPO、社会福祉法人、民間事業所等の協力のもとに、地域で安全・安心な暮らしづくりを地域全体で進めることが重要になっています。

本会では、「地域福祉活動計画(第1期：平成20年度・第2期：平成25年度策定)」に沿って、市行政と連携した取組みを進めてきました。

計画期間満了に伴い、近年の社会情勢や山鹿市の地域の実情に沿った計画となるよう、第3期計画(平成30年度～35年度)として策定しました。

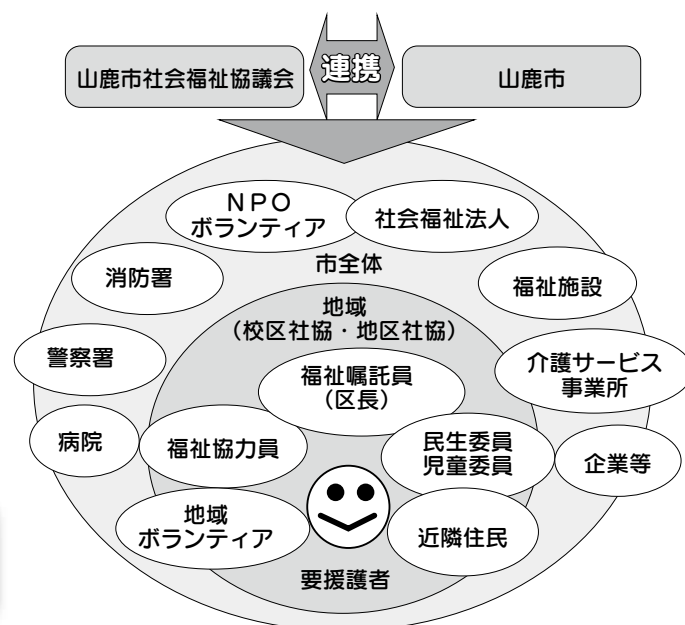
行政計画との関わり

山鹿市が策定する「山鹿市地域福祉計画」との連携を図るとともに、市行政と地域の生活課題や地域福祉の理念などを共有化し、推進を図ります。

計画の基本理念

子どもから高齢者に至るまで、すべての市民が地域の一員として互いを尊重し合い、住み慣れた地域で自分らしく、生涯にわたり楽しく、そして安心して生活を送ることができるまち、また、市民が互いに支え合い、温かな人の輪が大きく広がるまちを目指します。

社協が目指す福祉のまちづくり像



みんながつくる みんなでつくる みんな安心・福祉のまち

第3期地域福祉活動

推進項目ごとの主な事業

推進項目① 地域福祉の土壌づくり

- 福祉実態調査 ○社協だよりの発行
- 地区座談会・福祉学習会の開催
- 人材発掘の仕組みづくり
- 各種ボランティア講座（子どもボランティアリーダー・サロンボランティア・育児サポーター・生活支援サポーター等） など

推進項目② 住民活動の仕組みづくり

- 福祉協力員の設置及び育成 ○地区社協の組織化
- 小地域ネットワーク活動の強化
- 高齢者等見守り支援体制事業の協力・支援
- ボランティアに関する情報提供や参画の仕組みづくり
- ボランティアの需給調整及び育成
- 災害ボランティアセンター体制整備 など

推進項目③ 在宅福祉サービスの充実

- ふれあいサロン ○生活支援サポートセンター事業
- 1日親と子のつどい ○心配ごと相談事業
- 総合相談・生活支援体制づくり構築
- ファミリー・サポート・センター事業
- 成年後見事業 ○地域福祉権利擁護事業 など

推進項目④ 介護保険・障がい福祉サービス事業の充実

- 介護保険事業
 - 居宅介護支援事業 ○訪問介護・訪問入浴事業
 - 通所介護事業
- 障がい福祉サービス事業
 - ホームヘルプ事業
 - 児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業 など

推進項目⑤ 社協体制の強化

- 理事会・評議員会の強化 ○地区福祉推進委員会（仮称）の設置検討 ○事務局体制の検討
- 事務所建設の検討 ○職員育成の充実 ○財政基盤の確保 ○行政とのパートナーシップ
- 経営健全化計画の推進 など

市民の皆様からいただいた意見の一部 ～市民アンケートより抜粋～

- 福祉の制度など学ぶ、地域福祉について話し合える場を作る。
- 社協がよくわからない、社協の活動が十分に住民の皆さんに伝わっていない。
→地区座談会・福祉学習会を実施し、社協に対する理解・福祉に関する意識の向上を図ります。

- 近隣住民の助け合いが乏しい。
- 災害が発生したとき避難することができない。
→安否確認、福祉問題の早期発見、災害時等の迅速な対応、孤立化防止のため小地域ネットワーク活動（見守り体制づくり）の強化を図ります。

- 在宅福祉サービスを充実してほしい。
→質の高いサービス提供や職員の確保、介護保険外サービスの企画を検討します。

- 助け合いの意識や組織づくりが必要。
→地域の様々な生活課題を住民皆で考え、支え合い、助け合える仕組みづくりとして地区社協の立上げに努めます。

- ボランティア情報を積極的に発信してほしい。
- ボランティア活動へ若い世代への参画を呼びかける。
→人材育成や情報提供、拠点の整備、若い世代の参画、災害発生時の対応に向けた取り組みなど、ボランティアセンターの機能充実を図ります。

- 積極的な取り組み、アイデアを出してください。
→職員の専門性の向上を図ります。

市民・行政・団体が力をあわせてみんなの幸せづくり！

支所だより

心も体も元気に!!

～介護予防教室 大道地区公民館にて～

「とにかく楽しい! みんなと会い、話すことが何よりの楽しみです。」そう話されたのは、笑顔が素敵な本田ミヨコさん(91歳)。

大道地区公民館では、毎週木曜日に体力・筋力の強化及び脳の活性化のため、簡単な運動やゲーム、唄、踊り等内容盛りだくさんの介護予防教室を行っておられ、2周年を迎えられました。この教室は、住民の方から「何にもすることが無い…。介護予防になることがしたい。」との声で自主的に始まりました。少人数から始まった教室も、口コミで広まり今では23名。

代表を務められている木山なな子さんは、「私にとっても生きがいです。元気に明るく笑顔で楽しい和やかな集いの場になればと考えています。」と話されました。



できることを自分たちで ～柚の木谷七福サロン～



平成28年7月にスタートした、鹿北町で一番新しいサロンを訪問しました。参加者さん自身ができる範囲で実施されているのでボランティアさんはいません。月に一度、茶話会を中心に開催されています。

この日は、新聞紙でエコバッグ作りに挑戦しました。茶話会では、会話が途切れることなく笑い声も絶えず、みなさんにとってとても居心地の良い時間となっています。「サロンがなかと、近所の

の人にも会わんもんな～。」「畑仕事ば辞めてずっと家におると、人と話すこつも減って…。」「サロンで、みんなとお茶ば飲みながら話しをするとが一番楽しか!」など、みなさんとてもサロンを大切にされています。今後も、無理なくサロン活動が続くようにサポートさせていただけたらと思います。



菊鹿町ボランティアグループ「わくわく文庫」祝25周年



毎月、第2、第4金曜日の夜、「内田構造改善センター」で子どもたちに絵本の読み聞かせを始めて25年！

「開設当初に来ていた子どもや自分達の子どものも、もうすっかり大人になりました。」と25年を振り返りながら話される代表の前田恵美子さん。

「毎回、絵本の読み聞かせや素話をした後、季節の遊びや伝承遊び、造形活動などをして楽しんでいます。社協などの助成金で購入した絵本なども700冊になり、貸し出しもしています。この25年間、送迎をしてくださる保護者の方々、見守っていただく地域の方に、感謝の気持ちでいっぱいです。思いがけない出来事に笑いあり涙ありの四半期でしたが、たくさんの出会いと思い出が宝物になりました。子ども達の笑顔に癒やされる文庫の夜です。時間は午後8時から、皆様のご参加お待ちしております。」

めでたく25周年を迎えられた「わくわく文庫」の今後のご活躍をお祈り申し上げます。



30ねんど わくわくぶんこ よていひょこ



おはなし会の後のお楽しみは…

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月												
4月13日	ことしのも（ひょうほ）	4月27日	えごころたいかい（絵の具）	5月11日	みんなであそぼう（体育館）	5月25日	うごくおもちゃを作ろう！	6月8日	えいが	6月22日	たなばた	7月13日	花火たいかい	7月27日	スイカわり	8月10日	かきごおりつくり	8月24日	なつまつりあそび	9月14日	へやかざりつくり	9月28日	うねどろかい（体育館）
10月12日	工作（アザランでつくろう）	10月26日	しつないゲームたいかい	11月9日	ダンボールのうつくり	11月23日	おはなし会	12月14日	クリスマス飾りつくり	12月28日	クリスマスかい	1月11日	ことばであそぼう！	1月25日	まめまき	2月8日	えいが	2月22日	なわとび・ゴムとび（体育館）	3月8日	きねんけんつくり（かご）	3月22日	わくわく文庫お別れ会

風水害に備えよう～川北地区でマイハザードマップ作成中！～



川北地区は、平成24年の菊池川の増水により避難勧告がでた地域です。

風水害に対するソフト対策の確立が課題となっており現在、国や市の協力のもと、マイハザードマップ作りが行われています。

この日は住民ワークショップが行われ、図面を元に、「浸水すると田んぼと道路の境がわからない」「ひとり暮らしの方などの対応はどうでしょうか」などさまざまな意見が飛び交いました。

今後は、8月に「まちあるき」を実施したあと、ワークショップで議論を重ね、今年度中に「川北マイハザードマップ」を完成させるとのことです。

ワークショップの進行をされた公民館長の田中さんは「マップ作りを通じて、地域の皆さんの防災意識の向上を図っていきたい」と話されました。



地域住民が楽しみにしている「みんなの日」

～岩倉区民約 60 名参加～



岩倉区では、子どもから高齢者まで全区民の連帯と親睦・融和を図ることを目的に、毎年4月の第1日曜日に「みんなの日」が開催されています。

今年も朝6時から区の道路や公民館等の清掃活動に始まり、納骨堂での先祖供養をされた後、公民館に移動して親睦会が行われました。婦人会手作りの美味しいたけのこ料理やご汁を食べながら会話も弾み、カラオケ大会も大いに盛り上がりしました。

佐藤智区長は、「今年も区民の親睦を深めることができました。うちの区でも人口減少や少子高齢化が進んでいますが、これからも区民協力のもと、この伝統行事を継続していきたいです。」と話されました。





ふれあいサロン紹介



山鹿市では、生きがいつくりや仲間づくり、高齢者の閉じこもり防止を目的に、「ふれあいサロン」を開催しています。

この事業は、地域の高齢者の集いの場となっており、毎月レクリエーションや茶話会、食事会等地域の特色を生かし実施されています。また、サロンを支えているのは、各地区のボランティアさん。

現在山鹿市全体で164カ所で実施されているサロンの中から、今号では、山鹿地域のふれあいサロンをご紹介します！

山鹿地域

サロン数	70カ所
参加者数	1,112名
ボランティア数	487名

塗り絵や体操で介護予防！



平小城校区 中央区
中央区ふれあいサロン
毎月第2水曜日開催
参加者12名 ボランティア5名

そおっと、そおっと積み上げて！
いくつになったかな？



米田校区 長坂区
長なす会
毎月第2火曜日開催
参加者17名
ボランティア5名

みんなで食べると2倍おいしい！
話にも花が咲きますね



毎月2回開催！
今回は、やはた保育園児との交流！
若返ります♡



八幡校区 村熊入区 若宮サロン
毎月第2・4木曜日開催
参加者14名 ボランティア8名



山鹿校区 新町・西上町区
新老サロン
毎月第2火曜日開催
参加者15名 ボランティア0名

少ない人数でも、
公民館の中は
笑い声であふれています！



川辺校区 上保多田区
やまみじサロン
毎月第1水曜日開催
参加者3名
ボランティア2名

毎月自作の「さくら会の歌」を歌います♪
皆で食事も作ります！



三岳校区 白坂区
さくら会
毎月第3火曜日開催
参加者20名
ボランティア1名

アコーディオンに合わせて合唱♪
毎月お誕生日のお祝いも！



三玉校区 蒲生区
蒲生あいわの会
毎月第2木曜日開催
参加者30名 ボランティア16名

歌あり、体操あり！
会話も弾みますね



大道校区 日置区 日置ひまわりサロン
毎月第4金曜日開催
参加者13名 ボランティア13名

次回は鹿北地域をご紹介します。お楽しみに！

ボランティア講座開催

ボランティアに関する総論的な視点や技術の習得、ボランティアへの興味関心を高めることを目的として4月24日（火）にボランティア講座を開催しました。

今回は、ボランティアの基本・傾聴の分野をテーマに“傾聴ボランティアくもと”の那須先生を始め2名の方に講師としてきていただき、傾聴の基本を学びました。その後、山鹿市ボランティア連絡協議会菊鹿支部の前田副支部長より実践発表として、ボランティア団体設立の経緯や、苦労した事、成功した事等を発表していただきました。

参加者の方からは、「相手との会話や対応の仕方がよく理解できた」「無理をせず、好きなことを続けるとい言葉に力をもらった」「身近なところから始めようと思う」などの感想が寄せられました。

今回の講座をはじめ、受講された皆様と一緒にボランティアの輪を広げていけるよう、ボランティアセンターも頑張っていきます。



ふれあいサロンボランティア養成講座 受講者募集

ふれあいサロンを支えていただくボランティアの養成講座を開催いたします。

地域の為に活動いただける方は、社協各支所までご連絡下さい。

1日目（講話）

日時 7月24日（火）午後1時30分～

場所 鹿本ふれあいセンター

2日目（体験）

日時 7月25日～8月31日のうち1日

場所 希望する地域のサロン

未来のパパ！ママ！集まれ 高校生のための保育ボランティア講座

日 時 7月20日（金）

午後2時～

会 場 山鹿健康福祉センター

募集人数 山鹿市内の高校生 30人程度

保 険 料 350円（ボランティア活動保険料）

申込み先 やまがファミリー・サポート・センター
電話 44-8800

『市民後見人養成講座』受講生募集

目 的

市民後見人に対する関心と理解を深めていただくとともに、判断能力が不十分な方が成年後見制度を適正に利用できる仕組みづくりを進めるために市民後見人養成講座を開催します。

対 象 者

山鹿市に住所があり、社会貢献への意欲と熱意のある方で、成年後見制度に関心のある方及び将来市民後見人として活動できる方

定 員

10名

申込期限

7月13日（金）まで

受 講 料

無料

日 程

<基礎編> 7月21日（土） 9:00～12:00

<実践編> 第1回7月28日（土） 9:00～16:10

第2回8月4日（土） 10:00～15:10

第3回8月18日（土） 10:00～17:00

会 場

山鹿老人福祉センター2F 図書室

お申込み

やまが成年後見センター TEL 36-9211



過去の受講の様子

7・8・9月の心配ごと相談予定表

相談時間は午前9時～正午。
(法律・司法書士相談は、午前10時～正午)
どこの支所でも相談に応じます。

相談無料

法律相談、司法書士相談
事前予約が必要です。

※本所・山鹿支所の法律相談は、偶数月は午前10時～午後3時まで延長します。

※一般相談は予約制ではありませんので、お待ち頂く場合がございます。

	月 鹿央支所 鹿央地域福祉センター 鹿央町合里1608番地 ☎36-3811	火 鹿本支所 鹿本高齢者コミュニティセンター 鹿本町来民962番地2 ☎46-2206	水 菊鹿支所 菊鹿健康福祉センター 菊鹿町下永野650番地 ☎48-5060	木 鹿北支所 鹿北老人福祉センター 鹿北町岩野5490番地1 ☎32-2696	金 本所・山鹿支所 山鹿健康福祉センター 山鹿市中578番地 ☎43-1134
7月	2 23 一般相談 法律相談	3 17 一般相談 司法書士相談 (登記関係)	4 一般相談	5 一般相談	6 20 27 一般相談 司法書士相談 (成年後見・多重債務・登記関係) 法律相談
8月	6 一般相談	7 一般相談	1 15 一般相談 司法書士相談 (登記関係)	2 23 一般相談 法律相談	3 17 24 一般相談 司法書士相談 (成年後見・多重債務・登記関係) 法律相談 (午後もあります)
9月	3 10 一般相談 司法書士相談 (成年後見・多重債務・登記関係)	4 25 一般相談 法律相談	5 一般相談	6 一般相談	7 21 28 一般相談 司法書士相談 (登記関係) 法律相談

地域で輝く! "笑顔"大募集!

社協だより「キャッチボール」では、今、ボランティア活動や子育てを頑張っている人、目標に向かって頑張っている人の素敵な“笑顔”を募集しています。

ご連絡いただいた方の所へ、社協職員が出向き、簡単な取材や写真撮影を行います。

子どもから大人まで、年齢、自薦他薦問わず募集いたします。「キャッチボール」の表紙等で紹介いたしますので、希望される方はお問い合わせください。

※選考結果によつては、ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。



心配ごと相談員研修会を開催しました

4月20日に心配ごと相談員研修会を開催し、山鹿・鹿北・菊鹿・鹿本・鹿央の相談員29名の方が参加されました。

山鹿回生病院の山中毅氏（臨床心理士）を講師にお招きし、演題は「幸せを考える相談術」について、相談者の幸せとは何か、相談者の価値観を考えて相談に対応していくことを、優しくご講義いただきました。

この研修会で学んだことを糧に、今後の相談業務に活かして頂きたいと思います。



ご寄付

山鹿市社会福祉協議会へ貴重なご寄付を
賜り誠にありがとうございました。ご芳志
に添いますよう、山鹿市の地域福祉の向上
の為に大切に使用させていただきます。



平成30年3月1日
平成30年5月31日受付

●山鹿支所受付分

山鹿：田中紀子様
山鹿：山中太郎様
山鹿：中嶋純様
山鹿：竹田令子様
山鹿：富野隆洋様
山鹿：香山勇様
山鹿：嶋山シヅカ様
山鹿：島村シナ子様
山鹿：松永春男様
米田：井上秋徳様
米田：内賀嶋勝也様
川辺：瀬口朋徳様
川辺：井上紀子様
八幡：宮本メイコ様
八幡：山下清子様
八幡：古家まさ子様
平小：酒井次子様
平小：北原知子様
平小：城田桜子様
三岳：森川治久様

三岳：永田珠子様
三岳：大坂登様
三玉：木庭廣子様
三玉：堀茂幸様
三玉：森由紀子様
三玉：井上律子様
三玉：淵上敦雄様
大道：松森尚道様
大道：野口裕治様
大道：嶋山恒生様
大道：橋本良一様
大道：永田幸代様
鹿本町：有富早人様
福岡県：田上タカコ様
このの写真館様
（物品寄付）
大道：田上えみ子様

●鹿北支所受付分

小川内：古田太郎様
小川内：松本志登美様
小川内：山本ユキ子様

●菊鹿支所受付分

1区：河津ナツミ様
3区：淵上セツコ様
4区：藤原英昭様
4区：平川モモコ様

荒平：鬼塚順一様
荒平：弓掛隆英様
荒平：中満春代様
本多：久平田卓夫様
皆瀬：河内カズミ様
皆瀬：中原はる子様
宮迫：齊藤喜代美様
上中：福岡タツエ様
底野：木野久和代様
三楠：内野禮子様
田淵：松本實枝様
柏ノ木：古川レイ子様
細永：安田浩子様
堂原：中村政文様
中間：永井康明（旧姓大淵）様
東野：石貫西夫様

●鹿本支所受付分

笹本：木村富夫様
笹本：大木博伸様
今古閑：吉岡貴美子様
今古閑：本岡初恵様
御宇田：材津幾代様
庄：星子恭平様
中富：高田節子様
川北：隈部美恵子様
川北：田中呈郎様

5区：刈上修一様
7区：杉美千代様
7区：平嶋フミ子様
7区：宮川幸子様
島田：浅香山郁治様
島田：大村繁様
下野：野下城ハツミ様
上組：石阪幸則様
五郎丸：蔵原幸雄様
長谷川：古閑京子様
上本分：徳永清様
下本分：大塚晴男様
大林：永田洋子様
池田：丸山武子様
阿佐古：矢野君子様
合志市：山品公徳様
合志市：新田啓子様

●鹿央支所受付分

奥永：小田正治様
奥永：村田光男様
奥永：久野真輝様
宮：竹下よしみ様
持松：東宇野統美子様
上岩原：藤壺幸様
岩原：松本章子様
北谷：松永浩文様
北谷：竹下ツヨ子様
中浦：有働幹夫様
熊本市：酒井健様

分田：下川暁子様
分田：前田広利様
中分田：富野由紀子様
熊本市：木庭秀雄様
熊本市：岡本榮一様



